

福岡小学校荒天時の児童の登校について

福岡小学校の学区には、1～5のように激しい風雨が降ると、著しく冠水し、登校が困難になる地区があります。

- 1 細井医院付近（仲町）
- 2 クローバーインターナショナル付近（仲町）
- 3 福岡中学校から福岡小学校南の交差点までの道路（仲町）
- 4 福岡プロパン倉庫の前の用水沿いの道路（玉川）
- 5 福岡学区こどもの家の前の道路（市場、上地、清水）

荒天時の登校について、児童がより安全に登校できるように、また、保護者の皆様が迷われないようにするために、福岡小学校では下記のように決めさせていただきます。

(1) 暴風警報が出ていなくても、学校が判断して休校にしたり、自宅待機にしたりすることがあります。

※その際は、6時半ごろ学校配信メールでお知らせします。

(2) 道路が冠水したり、川が増水したりしていて、児童が安全に登校できないと保護者の方が判断した場合は、安全に登校できるまで家で待機をさせてください。そして、学校にもお知らせください。

(3) 保護者の方が車で送る場合は、同じ通学班の児童にその旨をお伝えください。

(4) 平常の通学路以外に安全な道があれば、保護者の方の誘導のもと登校をさせてください。その際、学校到着が遅れても構いませんので、児童の安全を最優先してください。

※通学団ごとに保護者の方で冠水時の安全な道を確認しておいていただけるとありがたいです。

(5) 雨で濡れて、体調を崩す場合があります。着替えやタオル等も持たせてください。

暴風警報が発表された場合

1 児童が登校する前に、名古屋地方気象台から岡崎市に「**暴風警報**」（暴風雪警報）が発令されている場合

- (1) 午前6時15分までに、「暴風警報」が解除された場合は、平常どおりに登校します。
- (2) 午前6時15分から午前11時15分までに「暴風警報」が解除された場合は、解除後、2時間後までに登校します。（解除されてから1時間半後に、集合場所に集まって、通学班で登校してください。）

※暴風警報が解除され学校へ登校する場合でも、通学路が危険と判断した場合（道路の冠水や川の増水等）は、登校させず自宅で待機させ、学校へ連絡してください。

- (3) 午前11時15分になっても「暴風警報」が解除されない場合は、登校せずに自宅で待機します。

2 児童の登校後に、名古屋地方気象台から岡崎市に「**暴風警報**」が発令された場合

- (1) 児童を学校に待機させ、安全の確保を図ります。その後、気象状況・通学路の安全を確認し、児童の安全な帰宅が可能になった時点で速やかに帰宅させます。必要があれば、家庭に連絡して迎えに来ていただくこともあります。

特別警報が発表された場合

平成25年8月に気象庁が「特別警報」を創設しました。

この警報は数十年に一度という大きな災害が予想される場合に発表されます。

1 児童が登校する前に、名古屋地方気象台から岡崎市に「**特別警報**」が発令されている場合

- (1) 「特別警報」が発表された場合は登校しません。
- (2) 特別警報解除後も学校から連絡（配信メール）があるまで登校しません。

2 児童の登校後に、名古屋地方気象台から岡崎市に「**特別警報**」が発令された場合

- (1) 授業をすぐに中止し、災害の状況および気象情報・通学路の状況等に係る情報並びに児童の生命及び安全を確保する最善の対応（学校へ留め置き、保護者への引き渡し、外部の避難場所に移動など）をします。
- (2) 児童を校内に留め置いた場合は、特別警報解除後も、災害の状況および気象情報・通学路の状況等に係る情報を集め、児童を安全に下校させようと判断できるまでは下校させません。